

小規模プールの残留塩素管理

！ プール水は残留塩素濃度を0.4~1.0mg/Lに保持します

プール水の塩素消毒は単に塩素剤を投入するだけの作業ではありません。
 プール水の残留塩素は汗や水着の汚れや直射日光などによって、時間の経過により消耗します。15分から1時間ごとに「フォトメーター CL-2」または「DPDテストキット」で残留塩素濃度を確認し、適宜ピューラックスを投入します。



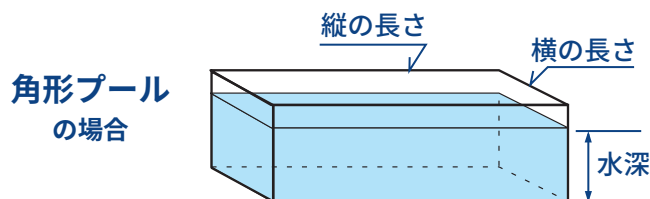
残留塩素の管理方法

1 現状の残留塩素濃度の測定

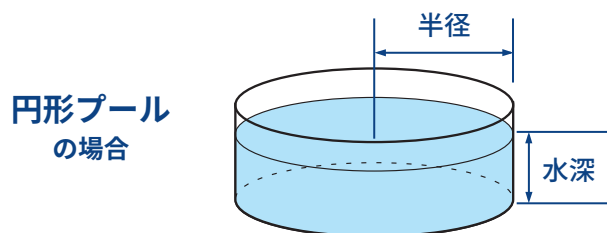
「フォトメーター CL-2」または「DPD テストキット」で残留塩素濃度を測定します
 入水前後など定期的に残留塩素濃度を測定します

2 プール水の容量の計算

プール水の容量を求めます ※単位は「m(メートル)」です



$$\text{容量 (m}^3\text{)} = \text{縦 (m)} \times \text{横 (m)} \times \text{水深 (m)}$$



$$\text{容量 (m}^3\text{)} = \text{半径 (m)} \times \text{半径 (m)} \times 3.14 \times \text{水深 (m)}$$

3 ピューラックス投入量の計算

$$\text{投入量 (mL)} = (1.0 \text{ (mg/L)} - \text{現状濃度 (mg/L)}) \times \text{容量 (m}^3\text{)} \times 100 \div 6$$

例 半径1mの円形プールで、水深50cm、現状の残留塩素濃度が0.2mg/Lの場合
 容量 = $1 \times 1 \times 3.14 \times 0.5 = 1.57 \text{ m}^3$
 投入量 = $(1.0 - 0.2) \times 1.57 \times 100 \div 6 \approx 20.9 \text{ mL}$
 →ピューラックス投入量は約 21mL となります

ピューラックス投入量 簡易早見表

追加したい 残留塩素濃度	水量に対してのピューラックス投入量		
	0.1m ³ (100L)	0.5m ³ (500L)	1m ³ (1000L)
1.0 mg/L	約 1.7mL	約 8.5mL	約 17mL
0.5 mg/L	約 0.85mL	約 4.25mL	約 8.5mL

※数値は理論値です。実際の濃度は測定して確認してください。

対象製品

次亜塩素酸ナトリウム6%製剤

ピューラックス®

殺菌消毒剤

第2類医薬品



使用期限：
製造より1年間
左：600mL
右：1800mL

残留塩素測定器

フォトメーターCL-2 DPDテストキット

正確で見やすい
デジタル表示

測定器本体▶

付属品：
試料セル、
キャリングケース、
単4アルカリ乾電池他



使いやすく
スピーディーに
色を見比べる

測定器本体▶

付属品：
テストチューブ、
ハンディケース他



遊離残留塩素濃度測定用試薬

DPDプラス

手軽な一剤式



左：100包入 右：500包入